

1 プログラムの名称

久留米大学内科研修プログラム

2 研修期間

3年(基本領域とサブスペシャリティ領域の並行研修も可能)

3 募集要項

内科専門医研修プログラムに準ずる。

4 診療部長・指導医数

診療部長: 福本 義弘

指導医数: 約40名

5 主な連携施設 * ; 特別連携施設

(福岡県)

国立病院機構九州医療センター・福岡市医師会成人病センター・

篠栗病院*・樋口病院・久留米大学付属医療センター・

公立八女総合病院・朝倉医師会病院・筑後市立病院・

久留米総合病院・田主丸中央病院・大牟田市立病院・

杉循環器科内科病院・高木病院・萩原中央病院・

社会保険田川病院・戸畑共立病院・福岡記念病院

(佐賀県) うえむら病院*

(大分県) 大分県済生会日田病院

(長崎県) 佐世保共済病院

(宮崎県) 宮崎市郡医師会病院

6 プログラムの特色

1.「循環器医である前に内科医たれ」を教室のモットーとしており、全身を診ることができる循環器内科医を目指します。

2.生活習慣病の管理を通じた循環器疾患の発症の予防から、診断・治療さらに心臓リハビリテーション、心不全緩和ケアまで、幅広い病期を一貫して診ることを学びます。

3.高度救命センターCCUにおいて救急疾患のプライマリーを学びます。

4.心臓カテーテル検査・冠動脈形成術・カテーテルアブレーション・ペースメーカー植え込み術等を経験し、観血的な治療についての知識と技術を学びます。

5.外科医師や多職種で構成する「ハートチーム」の一員として、植込型補助人工心臓や経カテーテル大動脈弁植え込み術等の知識と技術を身につけ、チーム一丸となつての治療に取り組むことができます。

6.心臓リハビリ病棟では、急性期を過ぎた患者の日常生活への回復と社会復帰をサポートし、心臓リハビリテーションの知識と技術を身につけます。

7.年間約1400名の豊富な入院症例数と大学病院ならではの多彩な疾患を経験できます。

8.循環器病研究所において、「今ないものを世の中に」をモットーに、基礎・臨床研究に従事し、探求する考え方を学び、世界に発信できる研究成果を目指し、医学博士号を取得することができます。

9.医局員の3割は女性医師が占め、男女を問わずそれぞれの「Work-Life Balance」の実現をめざした研修およびキャリアアップをサポートします。

7 診療部長から一言

心臓・血管内科の診療は非常に幅広くなっています。動脈硬化の原因となる生活習慣病、虚血性心疾患、心不全、不整脈、肺循環障害はもちろんのこと、腫瘍-循環器病学にも取り組んでおり、心血管領域と癌領域という、内科領域のほぼ全ての分野を網羅しています。さらにインターベンションやペースメーカー植込など、外科に近い内科、という位置づけで研修することも可能です。皆様と一緒に仕事ができるのを楽しみにしております。

8 連絡先・担当者

医局長: 馬渡一寿

TEL:0942-31-7562 Fax: 0942-33-6509

Mail: kurume_shinzou@kurume-u.ac.jp

9 研修プログラムのURL

日本内科学会

<http://www.naika.or.jp/>

